

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 児童発達支援・放課後等デイサービス SOALA久留米校

公表日 2025年 2月 12日

利用児童数 2024年 12月 28日

回収数 7

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	7				整理整頓してあり、十分な活動スペースが確保してある	厚労省から出ておりますガイドラインによる参考値を満たすスペースを確保しており、活動内容に合わせて地域資源も活用させていただいております。 活動内容によっては、一度に参加できる児童の人数調整を行っており、安全面にも配慮しております。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	4	1		2		運営上の配置基準である児発管1名+児童指導員2名に加え、追加の児童指導員を1名以上配置しております。 専門性につきましては、常勤に保育士が多く、理学療法士も支援にあっております。 年6回の外部研修に加え、内部研修は毎月行い、職員一人一人が専門性を高めるために努めております。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。 また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	7				整理整頓された環境 視覚でも伝わりやすいよう工夫がされている	施設内は全てバリアフリーとなっております。また外の通路にはスロープがあり、誰でも安全で快適に移動できるようにしております。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	7				子どもが教具等を選びやすい環境	児童が過ごしやすいよう、空間作りを定期的に見直しております。 またクレンジングを徹底しており、児童が帰った後の掃除は毎日行っております。
適切な支援の提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	6	1				来所している子どもたちの理解を深めるために、朝礼や終礼にて情報共有を行っております。 専門性に関しては、年6回の外部研修・毎月行っている内部研修にて職員一人一人が専門性を高めるために取り組んでおります。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	6	1				支援内容が公表しているプログラムと合うように支援内容を考えております。 その上で、支援内容が固定化しないように、職員間で話し合い、支援内容を決めております。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	6	1			丁寧にヒヤリングして制作してくれている	保護者様への日々の支援報告の中で、成長の喜びの共有はもちろん、お悩みやご相談を受けており、都度適切な支援ができるよう努めております。また、個別支援計画に対して丁寧に面談をさせていただくことで、お子様と保護者様のニーズに対しての計画を作成させていただき、日々の支援に活かしております。
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	6	1			子どもに合わせた支援を行っている	定期的な面談で児童と保護者様のニーズを踏まえ、ガイドラインに基づき支援内容を設定させていただいております。児童の成長に合わせ、必要な項目を適切に選択し、よりよい支援が行えるよう努めております。
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	7				子どもに合わせた支援を行っている	児童一人一人の個別支援計画に基づいた支援を行っております。またグループ活動においても、5領域に基づき活動内容を設定しております。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	4			3		日々、子どもたちの課題に合わせて活動内容を提案し、実施しています。保護者様への支援報告だけでなくSNSでの活動内容の発信もごましますので、ご覧いただけると幸いです。
	11 保育所や認定子ども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	2			5		特定の園との交流はございませんが、地域の公共施設や公園などの利用で、地域の子ども達と関わる機会が持っております。
保護者への説明等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	6			1		契約時に行うアセスメントだけでなく、保護者様の状況に応じて、視覚的なご説明も行っております。
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	6			1		「児童発達支援計画」のご説明のための面談を設けております。保護者様のニーズに対する面談だけでなく、説明の時間をしっかり設けることで、保護者様との共通認識を高めております。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	6	1			悩みは聞いていただいている	日々の支援報告時だけでなく、毎月開催している「そあらのひろば」を活用してペアレント・トレーニングや子育てサポートをさせていただいております。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	7					特に日々の支援報告時に共有させていただいております。児童の健康については体調不良等の異変があった際には、すぐに保護者様にご連絡させていただいております。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	6			1	定期的な面談で、情報共有できている	日々の支援報告だけでなく、半期面談や毎月開催の「そあらのひろば」を活用して行っております。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	6	1				子ども達の気持ちや願いをまずは聴く姿勢で支援をさせていただいております。まずは共感・受容することで、子ども達に安心感を持ってもらい、前向きに活動に取り組めるよう配慮しております。
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。 また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	4	2		1	定期的に保護者も参加できる支援活動を行っている	毎月土曜日に「そあらのひろば」という、保護者様も一緒に参加していただけるイベントを開催しております。日頃の児童の様子をご覧いただくのはもちろん、保護者様同士の交流の場でもありますので、沢山のご参加お待ちしております。
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	6		1		丁寧にヒヤリングをいただいている	職員間で連携を取るために、朝礼を実施しております。日々の支援報告の際にも、困り事などがないかのヒヤリングを丁寧に行うことで、適宜対応させていただけるよう対応させていただいております。
	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	7				毎回支援内容で子どもの様子を伝えてくれている	日々の支援内容の報告時・LINEや電話を活用して情報伝達漏れがないよう、努めております。

	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	6			1		毎月保護者様にイベント内容を記載したご案内を配布しております。また日々の支援内容においてはSNSも活用しておりますので、是非ご覧ください。	
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	7					氏名や住所等の個人情報の取り扱いは、鍵付きの棚に保管しております。発信の場になっているSNSでの児童の写真利用に対しても保護者様からの承諾の書類をいただいたうえで、行っております。保護者様に共有させていただく写真も、他児と一緒に写っている際は、他児のお顔が分からないように加工してから共有しております。	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	3		1	3	契約したばかりで、具体的な活動内容が分からない	いずれのマニュアルも策定しております。また毎月、保護者様へ防犯・防災訓練の内容をお便りにてお伝えしており、避難訓練も実施しております。その成果や内容がより保護者様に伝わるよう、日々の支援報告でも丁寧にご説明することで、共通認識を深めます。	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	5			2	契約したばかりで具体的な活動内容がわからない	同上	
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	6	1				定期的な面談や、日ごろの支援報告の中で、周知させていただいております。また、活動内容によって室内・室外の環境を整え、日々の支援を行っております。	
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	6	1				事故（怪我等含む）等が発生した場合は、必要な処置を行った後、速やかに保護者様にご連絡させていただいております。また、保育所等の関係機関にも共有させていただくことで安心して通っていただけるよう努めております。	
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	7					いつも楽しそうに通う子どもの姿に感謝の気持ちでいっぱいです	来所を楽しみにしてくれている児童が多く、職員に対してもお友達に対しても安心感を持って過ごされています。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	7					毎回すごく楽しみにしている先生の名前がよくでてる	来所を楽しみにしてくれている児童が多く、楽しみながら様々な事に挑戦してくれています。今後も前向きに子どもたちが楽しみながら成長できるよう、職員一同、「できることは全部やる」というSOALAの理念を大切に、支援をさせていただきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	7					できることが増えて嬉しい	保護者様に、お子様の成長を感じていただき、共に喜べるよう、職員一人一人が更なる専門性を高めて参ります。